

平成22年7月28日

お得意様各位

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V 電子申告システムのネット更新について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

新法人税申告書システムの国税データ変換対応版「電子申告システム」が完成致しました。つきましては同封のネット更新作業手順書をご参照の上、更新を行って頂きますようお願い致します。

※前回7月23日付で送付の新法人税申告書システム等の更新をまだ行っていない場合は、先に前回の更新を行ってから今回分の作業をお願い致します。

尚、新法人税申告書システムの地方税電子申告対応につきましては、8月下旬を予定しております。もうしばらくお待ちいただきますようお願い致します。

※インターネット自動更新でプログラム更新をしているお客様へ※
電子申告の環境設定のインストールも必要です。インターネット自動更新を行った後、弊社ホームページから国税電子申告システムの環境設定をインストールして下さい。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご契約(未納含む)、及びご注文にもとづき以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・プログラムの送付はございません。
ネット更新及び環境設定のインストールをお願い致します。

取扱説明書

- ・弊社システムサービス課ホームページから閲覧・印刷ができます。

案内資料

- ・ System-V ネット更新作業手順 1～5
- ・ 電子申告システム 更新内容 6～7
- ・ 取扱説明書の呼び出し方(弊社システムサービス課ホームページアドレスを掲載)・8
- ・ 地方税ポータルシステム(eLTAX)更改に伴うサービスの一時停止について

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいませようお願いします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

【プログラム等のネット更新をご希望のお客様へ】

弊社システムに更新があった場合、マルチウィンドウ端末起動時に以下のメッセージを表示します。

プログラム更新 ○○ 個のファイルが新しくなっています
1000番の4で更新できます

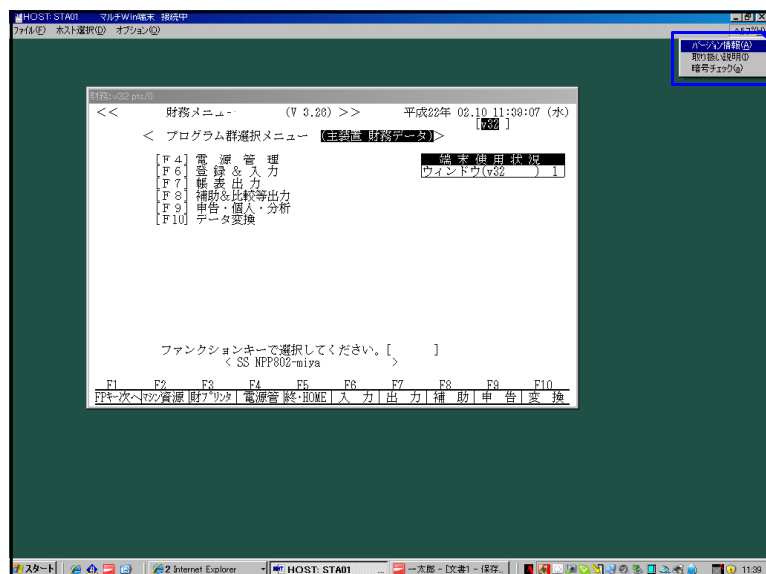
*** 以上を読んだら Enter を押してください ***

同時に、あらかじめご登録いただいているメールアドレスに更新のお知らせを送信致します。

上記メッセージを表示した場合、System-Vのプログラム更新(サーバー側)がございますので以下の作業手順に従って更新作業を行って下さい。

確認事項

各端末のマルチウィンドウ端末のバージョンを確認して下さい。



画面右上のヘルプにマウスを合わせて左クリックし、メニューを表示します。

バージョン情報を左クリックします。

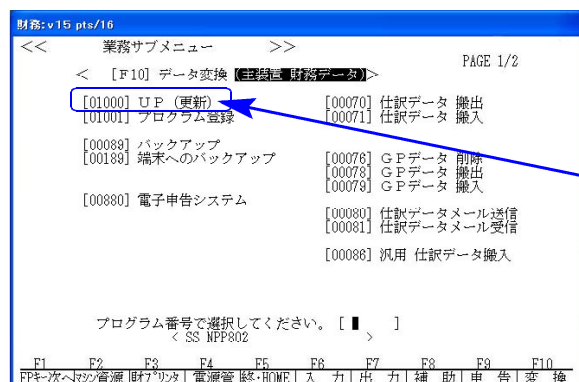
画面中央に下記のウィンドウを表示しますので、『V-5.01』になっていることを確認して下さい。



なっていない場合は、10.01.05日付のCD-Rより更新作業を行って下さい

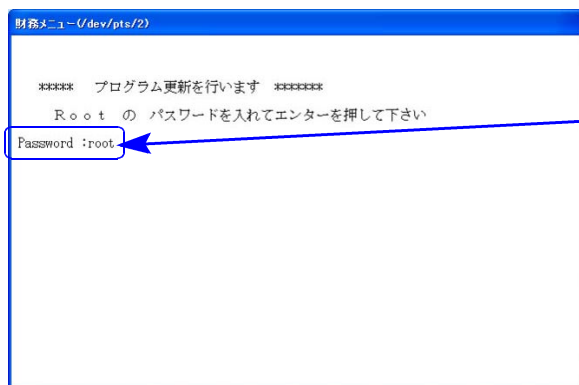
サーバーの更新方法

① [F10] データ変換より、[1000] UP (更新) を選択します。



初期メニューより [F10] データ変換を選択します。[1000] UP (更新) を呼び出します。

1000 Enter を押します。



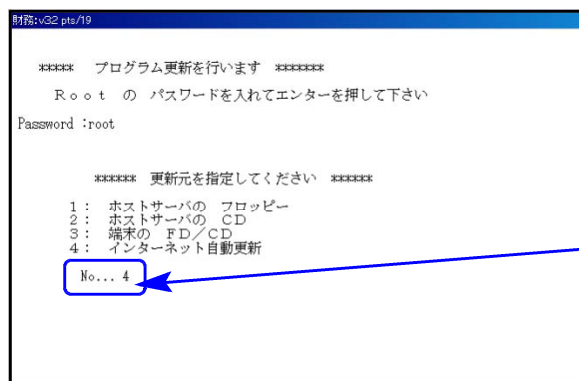
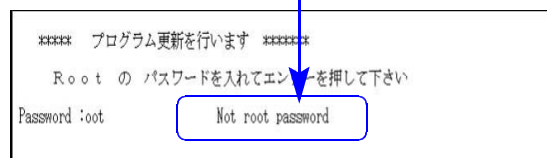
② 左図の画面を表示します

Enter を押します。

(rootは入力しません)

r o o t は消さないように注意して下さい。

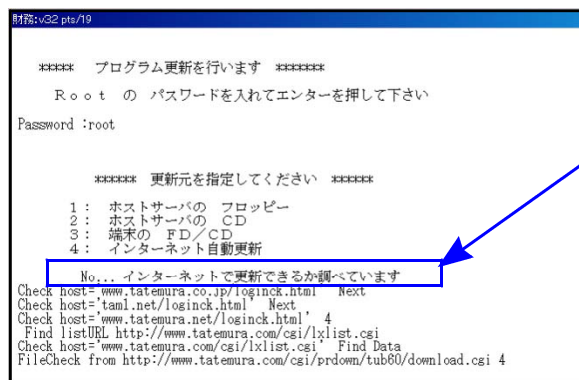
※パスワードを消した場合エラーを表示します。



③ 左図の画面を表示します。

『4』インターネット自動更新を選択します。

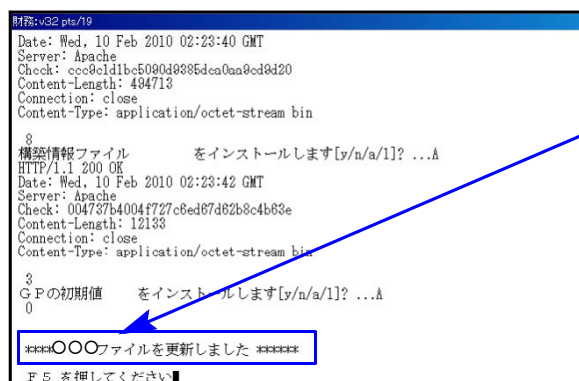
4 **Enter** と押します。



④ 左図の画面を表示します。

『インターネットで更新できるか調べています』のメッセージを表示します。
チェック終了後にインストールが始まりますので終了までそのままお待ち下さい。

転送作業は全システムを見比べ、差分をインストールしております。
インターネットの環境にもよりますが、『10～20分』かかります。



⑤ 転送作業が終了すると、更新したファイル数を表示します。

⑥ **F5** キーを押して更新画面を終了します。

⑦ サーバーを再起動して下さい。

各端末の更新方法

※電子申告プログラムをお使いの端末のみ更新します。

http://www.tatemura.net/~kat/system-v/system-v.htmlより環境をインストールします。

① 上記、URLに接続します。下記の画面を表示します。

② 更新のお知らせメールに記載されている「ユーザ名」「パスワード」を入力して下さい。

ユーザ名 『 XXXX 』

パスワード 『 XXXX 』

を入力してOKをクリックします。

③ 下図のページを表示します。

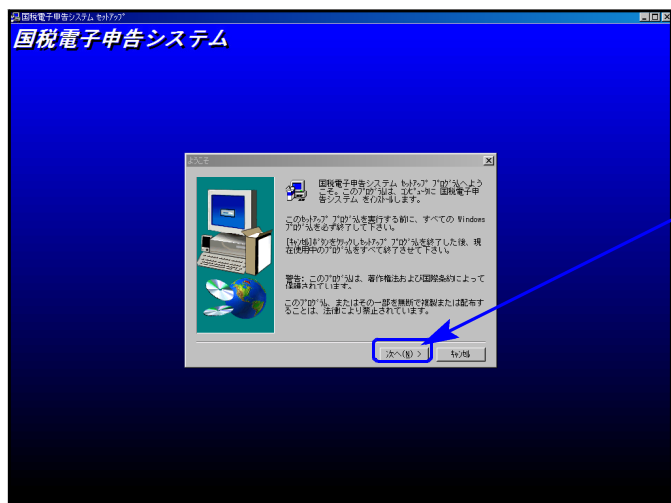
国税電子申告システム環境設定『denshi22.exe』を選択して、実行します。

④ 左図の画面を表示します。

⑤ 左図の警告画面を表示した場合は「実行する」を選択して下さい。

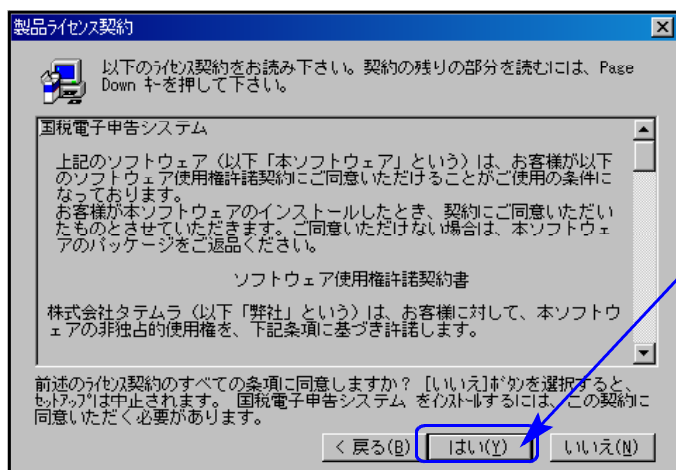
⑥ 左図の画面を表示します。

しばらくお待ち下さい。



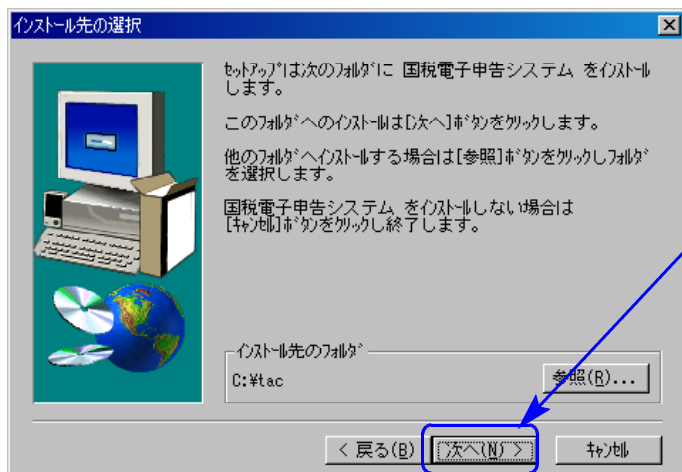
⑦ 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)



⑧ 左図の画面を表示します。

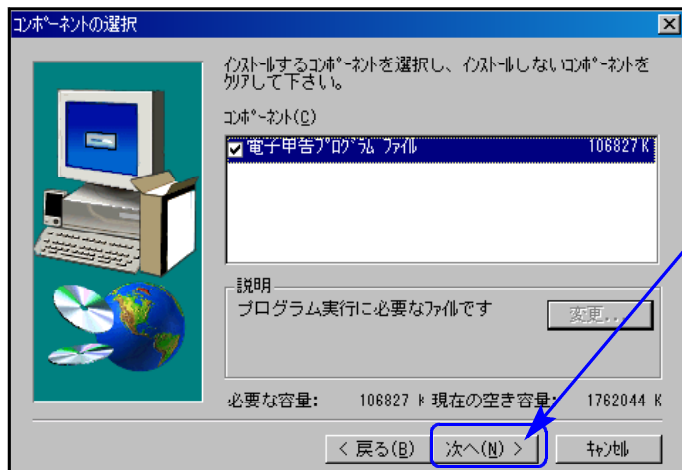
マウスの矢印を「はい」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)



⑨ 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)

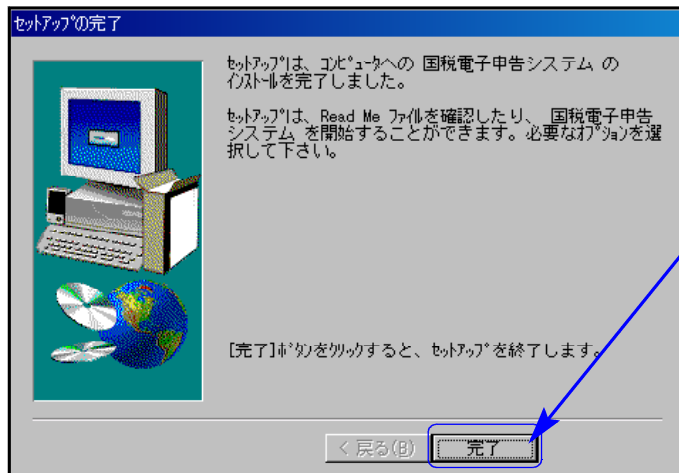
しばらくお待ち下さい。



⑩ 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい



- ⑪ 「セットアップ完了」と表示したら
マウスの矢印を「完了」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)

以上で環境設定のインストール作業は終了です。

転送作業後のバージョン確認

下記のプログラムは **F 9** (申告・個人・分析) 1 頁目、**F 10** (データ変換) 1 頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
8 8 0	電子申告	V-1.04	<u>[110]新法人税申告書システムで作成した国税データ</u> を変換して申告できるようになりました。 平成22年4月1日以後終了事業年度分に対応しております。 ※新法人税申告書システムで作成した地方税の変換・送信につきましては、8月下旬に対応版の更新を予定しております。
1 1 0	新法人税申告書	V-1.01	納付税額一覧表において、入力画面から印刷ができるよう機能改善致しました。

※詳しい内容につきましては、以下のホームページよりご確認下さい。

<http://www.ss.tatemura.com/>

● [110] 平成22年法人税申告書に対応しました ●

[110] 新法人税申告書システムで作成した国税データの電子申告変換
↓
51:【新法人税送信データ変換】にて行います。

※新法人税変換は平成22年以降のみ

【変換】
51:【新法人税送信データ変換】
501:【法人税送信データ変換】

【100】 従来版法人税申告書プログラムで作成したデータの変換は、501で行います。

新法人税送信データ変換 ―従来版から変更になった点―

- ① 「申告の種類」を[110]新法人税申告書システムの10:基本情報登録から読み込むようにしました。

ユーザコード: 142 ユーザ名: 株式会社 東京商事

印刷項目をクリックすると印刷する項目を選択できます → 印刷項目設定

※基本情報はG P申告情報登録より必要な項目を表示しています。
訂正は、F8キーを押してG P申告情報登録で行います。

【法人税基本情報】			
提出年月日	平成 22 年 8 月 25 日	決算の確定日	平成 22 年 8 月 5 日
事業年度	自 平成 21 年 7 月 1 日 ～ 至 平成 22 年 8 月 30 日		
中間申告期間	自 平成 年 月 日 ～ 至 平成 年 月 日		
申告の種類	<input checked="" type="radio"/> 確定 <input type="radio"/> 中間 <input type="radio"/> 修正確定 <input type="radio"/> 修正中間		
←上記申告種類を選択後、種類名を変更したい場合はこちら			
青色・白色区分	<input checked="" type="radio"/> 青色 <input type="radio"/> 白色	税務署名	

51:【新法人税送信データ変換】 0142 (dev/pts/54)

申告の種類

- ☒ 確定
- ☐ 中 間
- ☐ 修正確定
- ☐ 修正中間
- ☐ 予定申告

実行

申告の種類を選択し、実行をクリックして下さい。

- ② [110]新法人税申告書システム 12:法人税・地方税申告書の入力帳表選択画面の使用区分と 51:新法人税データ変換のチェックフラグが連動しています。

使用区分が[1]使用するになっている表のうち、データ入力のある別表について変換のチェックを自動表示します。

※[2]使用しないになっている表は、データがある場合でも変換チェックが付きません。

■12【法人税・地方税申告書】0142 (dev/pts/34)

拡大表示 縮小表示

ユーザコード: 142 ユーザ名: 株式会社 東京商事

※選択No.に表番号を入力して頂くか、緑色の別表名にマウスを合わせてクリックで各表を表示します。(スペースで呼び出しも可能です。) 選択区分には下記に該当する番号を入力して下さい。
[1]使用する [2]使用しない

区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名
1	[81] 別表 8-1	1	[61] 別表 6-1
2	[110] 別表 11-1	1	[71] 別表 7-1
2	[111] 別表 11-1の2	1	[20] 別表 2
2	[112] 別表 11-2	1	[31] 別表 3-1
2	[113] 別表 11-3	1	[11] 別表 1-1
2	[132] 別表 13-2	2	[12] 別表 1-2
2	[135] 別表 13-5	1	[52] 別表 5-2
1	[150] 別表 15	1	[51] 別表 5-1
1	[161] 別表 16-1	2	[511] 別表 5-1付表
1	[162] 別表 16-2		
2	[166] 別表 16-6		
2	[167] 別表 16-7		
2	[168] 別表 16-8		
2	[170] 別表 16-10		
1	[40] 別表 4		
2	[142] 別表 14-2		

■s422【法人税送信用データ変換】0142 (dev/pts/52)

拡大表示 縮小表示

エラー情報

法人税申告関連のデータを電子申告用のファイルに変換します。
変換対象の表にチェックが付いています。変換不要な表はチェックをはずしてください。

F3:変換 を押すと変換を実行します。

☐ 還付先金融機関の変換をしない

法人税申告書 (別表1-1か別表1-2のどちらかは必須です。)

☒ 別表 1-1
☐ 別表 1-2
☒ 別表 2
☒ 別表 3-1
☐ 別表 3-3
☐ 別表 3-4
☐ 別表 3-4付
☐ 別表 4(一般)
☒ 別表 4(簡易)
☒ 別表 5-1

☐ 別表 5-1付
☒ 別表 5-2
☒ 別表 6-1
☒ 別表 7-1
☒ 別表 8-1
☐ 別表 11-1
☐ 別表 11-(1の2)
☐ 別表 11-2
☐ 別表 11-3
☐ 別表 13-2

☐ 別表 13-5
☐ 別表 14-2
☒ 別表 15
☒ 別表 16-1
☒ 別表 16-2
☐ 別表 16-8
☐ 別表 16-7
☐ 別表 16-8
☐ 別表 16-10

プレビューの変更点

プレビュー画面での操作は、マウスのみとなりました。

電子申告送信用データプレビュー画面

プレビュー エラーメッセージ

① 旧定率法又は定率法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書

税引年度 平成 21・7・1 法人名 株式会社 東京商事
前年度 平成 22・6・30

種別	種別	種別	種別及び数量	工具
1	建物	建物	建物	建物
2	不産物	不産物	不産物	不産物
3	事務所	事務所	事務所	事務所
4	工場	工場	工場	工場
5	事業用の用いた年月	事業用の用いた年月	事業用の用いた年月	事業用の用いた年月
6	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
7	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
8	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
9	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
10	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
11	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
12	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
13	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
14	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
15	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
16	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
17	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
18	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
19	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
20	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
21	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
22	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
23	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
24	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
25	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額
26	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額	取得価額又は製作価額

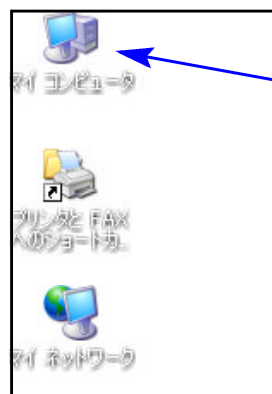
プレビュー表示中 ☒ 常に最大化で表示する

別表十六(二):ページ-1

前頁 次頁 印刷 終了

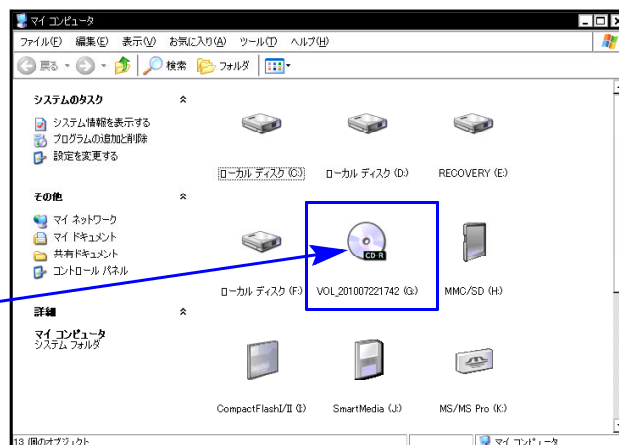
マウスでクリックして、指定して下さい。

各取扱説明書はPDFとして保存してあります。
常に、最新の転送CD-Rに全プログラムの説明書(※年末調整・給与・法定調書は除く)を保存致しております。



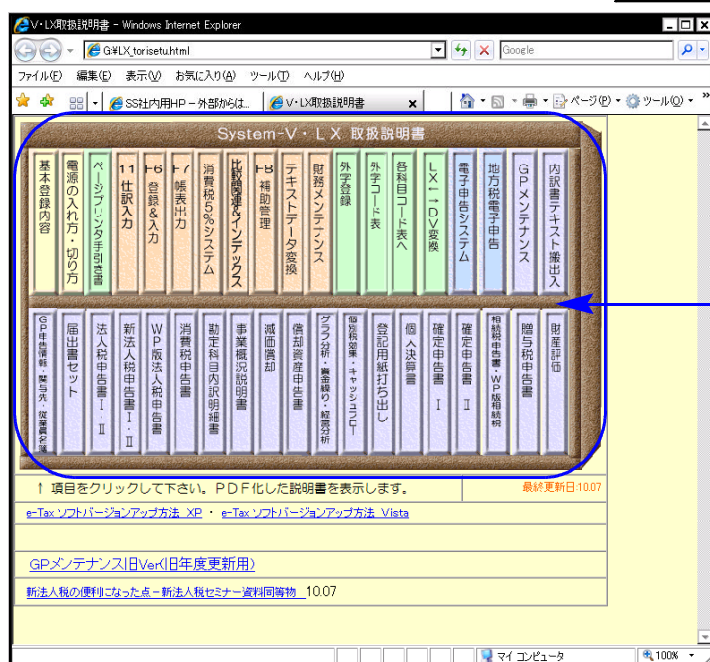
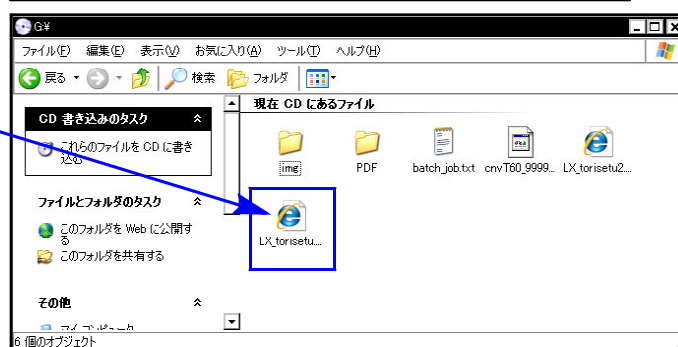
1. 転送用のCD-Rをセットします。

2. マイコンピュータをダブルクリックします。



3. CD-Rのドライブをダブルクリックします。
(CD-Rドライブの呼出し場所は機種によって違います。)

4. LX_torisetuをダブルクリックします。



左図の本棚のような画像を表示します。

ご希望のプログラム名をクリックすると
該当の取扱説明書を表示します。

尚、以下の弊社システムサービス課ホームページからも最新の取扱説明書(PDF)を呼び出すことができます(※年末調整・給与・法定調書もあります)。是非ご利用下さい。

http://www.ss.tatemura.com/06_torisetu/LX_torisetu.html

平成22年7月28日

株式会社タテムラ
システムサービス課

地方税電子申告ご利用者様

地方税ポータルシステム（eLTAX）更改に伴うサービスの一時停止について

平素は、弊社地方税電子申告システムをご利用いただき誠にありがとうございます。

社団法人 地方税電子化協議会よりの通達をお知らせいたします。

現在、地方税ポータルシステム（以下eLTAX）は運用開始後5年が経過し、ハードウェア機器の耐用年数の問題や、電子申告等のサービス利用件数の増加に対応するため、機器等の全面入れ替え作業を平成22年11月まで実施しています。

この作業に伴い、下記のとおり eLTAXポータルシステムのサービスが一時停止することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1：サービス停止期間

平成22年11月18日（木）～11月25日（木）

2：サービス再開日時

平成22年11月26日（金）午前8時30分から

3：停止するサービス

eLTAX ポータルシステムに関するすべてのサービスが停止します。
…「地方税電子申告」「電子納税」「電子申請・届出」

4：11月26日以降のeLTAXご利用可能環境

- OS…Windows XP(SP3)、Windows Vista(SP2)、Windows 7
- インターネットブラウザ…Internet Explorer 7、Internet Explorer 8
(上記以外の環境では動作保証がなされていません。)

サービス停止期間中は、eLTAX ポータルシステムのすべてのサービスがご利用いただけません。
ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※なお、国税電子申告システム（e-Tax）は通常通りお使いいただけます。※

以上